

2月10日(金)いよいよ今日から兵庫県内私立高校の入学試験。しっかりと実力を発揮して欲しいですね。

## 1. 暮らしのうつりかわり展 子どもたちの歓声が戻ってきました

2月7日(火)の谷八木小学校を皮切りに、連日多くの小学校が観覧に訪れています。展示室でボランティアさんから資料の説明を受け、質問したり、道具を体験したりと目を輝かせながら学習に取り組んでいます。昔遊びのコーナーでは、子どもたちと一緒に先生もベーゴマ回しに挑戦しています。そして、紙芝居のある日には「待ってました!」のかけ声とともに「黄金バット」の紙芝居が進んでいきます。常設展示室でも展示解説を聞くことができる日もあります。博物館のいろいろな場所で、ボランティアさんと子どもたちの交流が広がっています。



気軽に質問できます



板棚には写真が



道具体験コーナー



盤すごろく



常設展示室での解説

2月8日(水)には、林小学校の3年生が博物館を活用した学社融合授業を実施し、グループごとに考えた調べたいことをボランティアさんに質問し、むかしのくらしぶりについても話を聞き取っていました。

## 2. ワークショップも始まりました

2月5日(日)にはワークショップも始まりました。この「石におひなさまを描こう」は今回初めての企画で、ワークショップグループが練習を重ね当日をむかえました。できあがった作品をみんなで見せ合い、「かわいいですね」という声があちらこちらから聞こえてきました。



思い思いの絵柄を考えて



こんなかわいい作品もできました

### 【これからの予定】

- 2月11日(土)13:00~15:00「お手玉作り」(裁縫道具が必要です)
- 2月12日(日)11:00~15:00「コースター作り」(製作時間10分程度)
- 2月19日(日)13:00~15:00「すりこぎとんぼと割りばし鉄砲作り」
- 3月4日(土)11:00~15:00「コースター作り」(製作時間10分程度)

3月 5日(日)10:00～15:00「布ぞうり作り」  
(古布・裁縫道具・昼食が必要です)  
**布ぞうり作りについては電話申し込みとします。(3月1日より)**  
3月 11日(土)13:00～15:00 「石臼をまわそう」  
(大豆からきなこを作ります)

### 3. おっちゃんの紙芝居

「その時であります」「待ってました!」のかけ声とともに、今年も「おっちゃんの紙芝居」が登場します。平日は学校団体向けの上演が中心で、期間中の土日にも上演があります。みなさん一緒に紙芝居「黄金バット」と「クイズ」で楽しいひと時をすごしましょう。

**平日、上演のない日もあります。**



今年も絶好調!

**開催日** 2月18日(土)、26日(日)、3月5日(日)、18日(土)

**時間** 各日 1回目 11:00～、2回目 14:00～

博物館観覧料が必要です。(小中学生のみなさんはのびのびパスポートが利用できます)

### 4. 明石市幼小中養護学校美術展が始まりました

書初展が終了し、2月9日(木)の10:00から「平成17年度明石市幼小中養護学校美術展」が博物館2階ギャラリーで始まりました。各学校園から出品された子どもたちの作品がずらりと並んでいます。素材・形・色づかいなど大胆で力強く、表現力豊かな作品を前にして、おじいさんもおばあさんも感心されていました。現在は幼稚園の部を開催中です。幼稚園の部は12日(日)まで。



孫の作品の前で



「ほーら、かわいいね」

中学校の部 : 16日(木)～19日(日)

小学校・養護学校の部 : 23日(木)～26日(日)

<http://www.edi.akashi.hyogo.jp/bunpaku/>

明石市立文化博物館 編集：永田浩史